

次号
予告

薬のチェック

126号は

- 動脈硬化と
コレステロールの
ガイドライン批判
- 薬害は終わっていない④
COVID-19
ワクチン裁判 など

編集後記

★映画「ナースコール」(2025年、スイス)を観に行った。観客は、州立病院に勤めるナースの一晚の夜勤を追体験することとなる。主演の俳優は、撮影前にインターンシップを経験しているので、所作が本物である。彼女を追うカメラ技術も素晴らしく臨場感は圧倒的だ。テレビシリーズ「ER」を上回る★いかにナースの仕事が大変であるかがよく描かれているが、脚本が素晴らしく、意欲のある若い人がこういう仕事をしてみたいと思わせる内容になっている。最後に字幕で、2030年にはスイスで数万人のナースが不足すると知らされる。日本も他人事ではないはずだ★Lancetの2014年の論文によると、学士号を持つ看護師の割合と、その病院での死亡率は反比例するという結果が出ている。優秀なナースを増やすことに予算を回すことが、効果のあやしい薬剤にお金を費やすより国民の健康に寄与するということである。優秀なナースが増えてほしいし、多くのナースに本誌の読者になってもらいたい。(き)